

2011年東京都ベンチャー技術大賞応募用紙

※欄は記入不要です。

※受付番号

会社名	フリガナ	トウキョウトベンチャーカブシキガイシャ		
		東京都ベンチャー株式会社		
所在地	〒	163-8001		
	東京都新宿区西新宿2-8-1 都庁ビル30階			
代表者名	役職名	代表取締役社長	フリガナ	トウキョウ タロウ
			氏名	東京 太郎 印
担当者名	部所名	総務部総務課	フリガナ	ミヤコダ ジロウ
			氏名	都田 次郎
電話	03-5321-111x	E-mail	jiro_miyakoda@s.metro.tokyo.jp	
FAX	03-5321-11xx	URL	http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/	
業種	<input checked="" type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 卸売業 <input type="checkbox"/> 小売業 <input type="checkbox"/> サービス業 <input type="checkbox"/> その他 ()			
従業員数	10人		資本金	30,000 千円
創業期日	平成 10 年 9 月			
応募製品・技術の名称	〇〇製造装置「〇〇〇〇」			
応募製品・技術開発のテーマを30字以内で記入して下さい	〇〇の量産を可能に つ環境リスクを低減した小 小型装置			
応募製品の販売開始年月日	平成 20 年 12 月 24 日			
年間生産量・販売量 (販売1年以内は見込)	3000台 <input type="checkbox"/> 前年実績 <input checked="" type="checkbox"/> 見込		開発期間	平成 19 年 1 月～ 平成 20 年 11 月
販売価格	50,000 円		開発経費	35,000,000 円
今回の応募は何で知りましたか？ (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 広報東京都 <input type="checkbox"/> 産業労働局HP <input type="checkbox"/> 東京都中小企業振興公社HP <input type="checkbox"/> 新聞記事 <input type="checkbox"/> 情報雑誌 <input type="checkbox"/> ポスター・チラシ <input type="checkbox"/> ダイレクトメール (DM) <input type="checkbox"/> その他 ()			

代表者印をお忘れなく!

平成23年7月1日までに販売されているものが対象です。

1. 応募製品の概要を記入してください。

(製品・技術のセールスポイントなどを分かりやすく記入してください。)

応募いただく製品・技術の概要を、出来るだけ
分かりやすくご記入ください。

●記入スペースが足りない場合は別紙を添付してください。

2. 応募製品・技術の開発の目的や背景、経緯。

(応募製品などの開発に際しての社会的背景、企業として製品化に至った経緯などについて記入して下さい。)

【目的】

〇〇の製造は、これまで量産化は困難とされていたが、□□のためには〇〇の量産化の実現が不可欠であるため。〇〇大学の技術をベースに新しい〇〇製造技術の開発に取り組んできた。

【背景】

△△装置の小型化や安定稼動には〇〇が必要不可欠であるが、これまで量産が不可能であった。各メーカーから、〇〇を量産・安定的に供給することが強く求められていたが、環境面や価格面で実用化にあたり多くの問題点が指摘されていた。

【経緯】

当社は、創業当初から〇〇製造技術の開発に取り組んできた。取引メーカーからの要望を受け、これまでの製品の改良に取り組んだ。当社としても、製品の向上なしには市場の拡大が望めないため、社内一丸となり事業化を進めた。

事業実現までの状況について、戦略や提携、支援体制などを記入してください。

3. 応募製品・技術の特徴や新規性。

(既存製品と比較して優れている点、特徴を記入してください。)

従来の類似製品としては、〇〇社から「△△△」、□□社から「◇◇◇」が販売されている。両製品とも装置が大きく、設置場所が限定されてしまう。また、△△までしか作ることができない。

当社製品は従来の××部分の大きさを、類似商品の1/2程度まで小型化すると共に、・・・

比較対象となる製品・技術について説明し、その上で応募製品・技術の優れた点を記入してください。

●記入スペースが足りない場合は別紙を添付してください。

4. 応募製品・技術の機能・原理

(応募製品等の機能や技術的原理について、詳しく説明してください。)

従来装置の2倍の製造能力にするため、□□特性のある、○○素材を用いた。
○○を使うことにより、△△の数値が増加し、製造能力が向上した。

実証データ等の根拠を示し、本製品・技術のコアとなる機能・原理を詳しく記入してください。

記載の情報につきましては、秘密保持を厳守するとともに、審査目的以外には、使用いたしません。

●記入スペースが足りない場合は別紙を添付してください。

5. 応募案件に係る特許及び実用新案、意匠、商標（申請中のものを含む）がある場合にはその概要を記入して下さい。

出願書類等を確認のうえ正確に記入してください。

「出願番号」 あるいは 「特許番号」 「登録番号」	出願 あるいは 登録 年月日	権利化状況 ※○をつけて ください	【特許・実新】 発明・考案の名称 【意匠】 物品名 【商標】 指定商品・指定役務 並びに商品・役務の 区分	出願人名	権利利用 自社の権利を利用、 他社の権利利用など ※○をつけて ください	既存技術について 類似の他社製品、問題特 許、先行技術調査結果など 既存技術の情報（出願番 号や製品資料など）とその 技術との違いや対策方法を わかる範囲でご記入くださ い
特許出願 2007- 123xxx	2007年 8月 15日	権利化 【審査請求】 ○請求 ・ 未請求	○○○の量産方法 及び製造装置	ベンチャー (株)、東京都(株)	自社権利 (単独出願) ・ ○共同出願 (持分 50%) 他社権利を利用 (専用実施権) ・ (通常実施権)	問題特許：「●●製造方法」 (特許公開2006-246xx) ※問題特許との違い：問題特 許ではxxを用いた製造方法 が用いられているが、申請技 術は■■を用いて◆◆な処理 を加えている。そのため、問 題特許にくらべて量産性が 向上している。また、■■を用 いている為、問題特許には抵 触しないと考えている。
特許第 5432xxx号	2007年 2月 10日	○権利化 【審査請求】 請求 ・ 未請求	▲▲制御方法及び 制御回路	ベンチャー(株)	○自社権利 (単独出願) ・ 共同出願 (持分 %) 他社権利を利用 (専用実施権) ・ (通常実施権)	【先行技術調査】キーワード 「■■」「制御方法」「▼装 置」(○年○月○日調査) 【類似技術】「■■の制御方 法」(特許第3210xxx号) ※類似技術との違い：この技 術は制御方法として●●方法 を用いているが、申請技術で はこれとは異なる▲▲を用い ている。このことは類似特許 の明細書のいずれにも記載さ れていない。
特許第 4321xxx号	2007年 2月 10日	○権利化 【審査請求】 請求 ・ 未請求	●●高分子材料	ABC D株式 会社	自社権利 (単独出願) ・ 共同出願 (持分 %) 他社権利を利用 ○(専用実施権) ・ (通常実施権)	ABC D社から国内での専用実施 権を許諾。 ●年●月●日付け契約書有 り。
	年 月 日	権利化 【審査請求】 請求 ・ 未請求			自社権利 (単独出願) ・ 共同出願 (持分 %) 他社権利を利用 (専用実施権) ・ (通常実施権)	
	年 月 日	権利化 【審査請求】 請求 ・ 未請求			自社権利 (単独出願) ・ 共同出願 (持分 %) 他社権利を利用 (専用実施権) ・ (通常実施権)	

6. 応募製品・技術の市場性。

(1) 応募製品・技術の有用性・市場性について記入してください。(機能・性能・価格等を含めて、既存の製品・技術と比較して有用性に優れ、市場性が高いことを説明してください。)

本製品は、性能面、機能面で、既存の製品と比較して、〇〇、××と大きく優れている。

また、△△と使い勝手が良く、価格面においても、既存製品の価格帯と同等若しくは低廉となっている。

このように、当社の製品は、総合的に見て、△△などを求める大多数のユーザーに非常に適した製品となっており、事実、当社製品利用ユーザーの満足度は〇〇%であるなど、高い評価を受けおり、市場性は高い。

(2) 応募製品・技術の成長性を記入してください。(今後の販売数量見込み等を根拠を示しつつ説明してください。また、今後の展開について特に強調すべきことがあればお書きください。)

1 想定される市場規模

〇〇の市場規模が△△億円であり、〇〇を製造する工場は概ね△△社ある。

製造ラインの設備更新が10年程度と想定すると、毎年×社程度が機器購入を検討すると考えられる。

また、これらの機器の平均単価が◇◇円だとすれば、これらから、想定される市場規模は◆◆億円と想定される。

2 当社が目指すシェア

当社としては以下の考えにより、△年後のシェア〇%獲得を目指す。

(シェア獲得の考え方)

(1) で示したとおり、既存製品との比較して■■に優れており、シェア〇%の獲得は実現可能と考えている。

3 今後の見込み数値

平成23年	販売台数	台	売上	円	業界シェア	%
平成24年	販売台数	台	売上	円	業界シェア	%
平成25年	販売台数	台	売上	円	業界シェア	%
平成26年	販売台数	台	売上	円	業界シェア	%
平成27年	販売台数	台	売上	円	業界シェア	%

4 その他

本製品の××技術は、□□など他の製品分野にも応用可能であり、現在その開発を進めている。@@年頃には製品化し販売を行う予定である。

6. 応募製品・技術の市場性。

(3) 安全性・信頼性・無公害性等について記入して下さい。なお、第三者機関による応募製品の試験例などの検査結果表があれば添付して下さい。

(安全性)

『〇〇〇〇』は世界的に期待される分野で、
化を実現した。この
対応を可能としている。

(信頼性)

『〇〇〇〇』は当社の
や、創業以来培ってき
××施設に導入される

(各種証明)

別添した〇〇性能検査報告書に示すとおり

安全性や信頼性などの品質やなどを記入
してください。
また、品質についての性能・技術的デー
タがある場合には、あわせて添付して下
さい。

(4) 応募製品を生産・販売するにあたって必要な許認可等があればその取得状況を含めて記入して下さい。

●記入スペースが足りない場合は別紙を添付してください。

6. 応募製品・技術の市場性。

(5) 販売方法（販路やユーザー像について記入してください。）

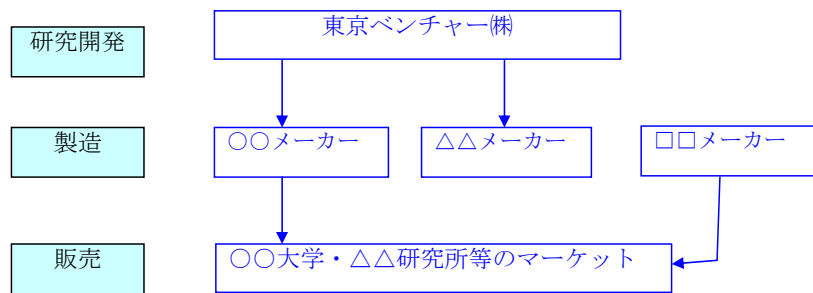
当社では、業務提携に基づき販売を以下の対象分野ごとに行っているが、〇〇〇において△△は不可欠なツールであるため、下記に該当する分野をターゲットとしている。

1. 〇〇〇 (〇〇)
2. △△△
3. □□□

なお、××などのマーケット販売を予定している。

また、環境分野の〇〇〇での連携を検討している。

必要に応じ、図等を用いて説明していただいても結構です。



(6) 過去3年間の実績を記入してください。

千円未満は、四捨五入してください。

(単位：千円)

	平成19年度 (19年 7月～ 20年 6月)	平成20年度 (20年 7月～ 21年 6月)	平成21年度 (21年 7月～ 22年 6月)	平成22年度 (22年 7月～ 23年 3月)
会社の売上高	12,000	20,000	18,500	10,500
経常利益	△ 1,000	11,500	3,800	2,200
応募製品売上高	0	0	0	1,500
従業員人数	10	10	12	12
決算期	6 月	備考		

直近決算後～平成23年3月までの数字を記入ください。

※直近2期分の損益計算書及び貸借対照表を添付してください。

※「平成22年度」欄に23年3月末時点がくるようにご記入ください。

この例の場合、「平成20年度」と「平成21年度」の書類を各3部提出してください。

●記入スペースが足りない場合は別紙を添付してください。

7. 特に評価を求めたい点について記入して下さい。

(応募製品のパンフレット、写真などがあれば添付して下さい。)

写真や、図表などを用いて、わかりやすく製品・技術のPRをしてください。

また、応募製品・技術の新規性、創造性の説明に必要な資料を添付していただいても結構です。

添付する写真は、製品が明確にみえるものであれば、スナップ写真あるいはカラーコピーなどでも構いません。

(製品完成予想図、実際の製品と異なる試作品の写真はお断りします。)

8. 代表取締役の略歴について記入して下さい。

昭和◇◇年12月	生まれ
昭和〇〇年3月	〇〇大学××学部卒業
昭和〇〇年4月	△△株式会社 入社
平成××年8月	同 退社
平成△△年1月	株式会社〇〇 設立

9. 会社の特徴・ビジョン・成長戦略

(将来的なビジョンや成長戦略などについて記入して下さい。)

当社は、〇〇大学の〇〇教授の技術を活用した製品開発に取り組むベンチャー企業である。主に〇〇についての研究開発及び事業化を進めている。

当社代表は、かつて□□社において□□の実用化に取り組んでいた実績があり、技術顧問として上記〇〇教授のほか、△△大学の△△教授などを向かえ、各大学の研究室と連携しながら開発にあっている。

自社工場等を持たず外部製造委託を行い、当社は研究開発に特化している。また、販売は□□商社と代理店契約を提携している。一面は△△キャピタルなどから融資を受け、研究開発にあっている。

今後は～頃までに、◇◇を目指す。

会社の特徴、経営戦略
などについて記入してください。

10. 株主構成について

(1) 概ね6割程度を網羅する形で株主名義及び保有割合をお書きください。

○× △□ 30%
◇◇株式会社 25%
有限会社〇〇 10%

他

(2) 上記(1)の中に大企業あるいは外国法人がある場合には、当該株主名と業種、資本金、従業員数をお書きください。

大企業：◇◇株式会社 業種：サービス業 資本金：2億円 従業員数：3,210人

11. 過去に当該製品・技術について東京都の助成金等を利用したことがあれば、名称を記入して下さい。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> ニューマーケット開拓支援事業 | <input type="checkbox"/> 事業可能性評価 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 新事業分野開拓者認定・支援事業
(東京トライアル発注認定制度) | <input type="checkbox"/> 創業融資 |
| <input type="checkbox"/> 新製品・新技術開発助成事業 | <input type="checkbox"/> ISO取得支援事業 |
| <input type="checkbox"/> 市場開拓支援事業 | <input type="checkbox"/> 特許調査費用助成事業 |
| <input type="checkbox"/> 外国特許出願費用助成事業 | <input type="checkbox"/> 外国意匠・商標出願費用助成事業 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 外国侵害調査費用助成事業 | <input type="checkbox"/> 中小企業事業革新支援補助
(旧経営革新支援補助及び
旧創造的技術開発助成) |

【その他】